

大幅増員、級別定数改善で 働きやすい職場環境を!

5. 9霞ヶ関総行動

国会要請、相談ダイヤル、霞ヶ関ウォッチングを実施 国公職場から「過労死」をなくそう!

質問通告に関する要請書

平素は、国民生活の向上など国政でご尽力いただいていることに深く敬意を表します。

さて、霞が関で働く国家公務員労働者は、国民本位の行政を実現するため日々努力をしているところでありますが、不夜城と言われるような職場で、多くの職員が長時間労働となっています。政府は「働き方改革」を進めることによって、社会的に大きな問題となっている長時間労働を改善するとしていますが、霞が関の公務職場も例外ではないと考えます。

こうした状態を解消したいと考えるに際し、私どもが実施しているアンケートでは、時間外労働の主たる原因として「国会質問への対応」との回答が2番目に多い30.3%となっています。

つきましては、以下のことについて、特段のご配慮を賜るようお願い申し上げます。

【要請事項】

- (1) 質問通告は、時間外労働を発生させないよう質疑の2日前までに通告いただくこと
- (2) 質問にかかわる事項を明確にしてください
- (3) 上記を実現するため、委員会開催などを速やかに確定させること

以上

国対委員長に「質問通告」を要請

午後、国公労連・東京国公・霞国公それぞれの代表四名で各会派国会対策委員長七名「自民党森山裕衆議院議員、立憲民主党辻元清美衆議院議員、国民民主党泉健太衆議院議員、日本維新の会遠藤敬衆議院議

員、日本共産党穀田恵二衆議院議員、自由党玉城デニー衆議院議員、公明党大口善徳衆議院議員（当日不在のため一四日に実施）」に要請行動を行いました。要請では、要請書を議員に直接要請を行いたいと述べましたが、いずれの事務所でも、国会情勢のため、

毎年、霞国公が実施している残業実態アンケートでは、長時間労働の要因として「人員不足」とともに「国会対応」をあげる声が多数を占めています。こうしたことから、国公労連・東京国公・霞国公は「五・九霞が関総行動」を実施し、長時間労働問題の解決に向けて議会要請等を取り組みました。取り組みはNHKなどで報道されるなど大きな反響を呼びました。

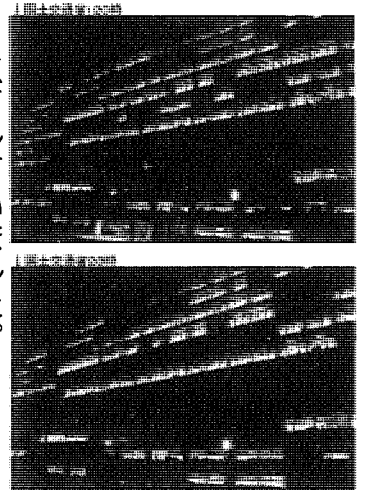
秘書対応となりましたが、「議員には伝える」との回答を得るとともに、懇談できる場の設置要請を行いました。

相談ダイヤルに4件の相談

国公労連は、長時間労働だけではなく「困っていること」は何でも相談してほしい」として、一八〇二二時に相談ダイヤルを開設し、四件の電話相談がありました。相談では、「職場でパワハラを受け休職した。国会対応で遅くなるのが当たり前。体調を崩す人が出ないように組合が頑張りたい」と「年度末に九〇時間超の時間外で二〇時間分しか支払われなかった。何時、同様の事態がおきるのか不安」「国会対応で別の部署の応援をしているが本来業務に影響。先日、一時頃に応援要請され、午前四時頃まで仕事をしたが本当に残業代が支払われるのが不安」「現在休職しているが、処遇について当局の主張が正しいの解らない」との訴えがありました。

霞ヶ関は不夜城??

「霞が関ウォッチング」と名付けた中央省庁の写真撮影行動を展開しました。この日は定時退庁日にも関わらず、多くの省庁では深夜一二時でも煌々と灯りが



点灯していました。国会開会中であることから、長時間労働が蔓延している状態ということが予想されます。

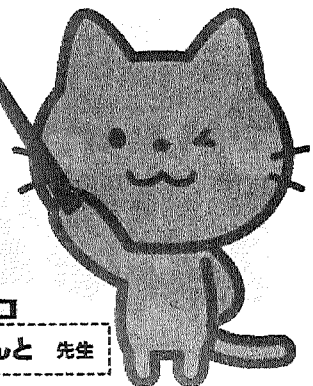
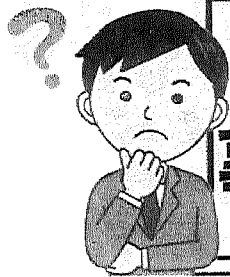
今回のとりくみは、国会で「働き方改革」にかかわる審議が行われていることもあり、NHK「おはよう日本」での放送をはじめ各メディアも注目しています。加えて、当日発信したツイッターなどによる発信は、リツイートや閲覧が二〇万回に及んでおり、SNSでの発信も強力な影響力を持っていることを確信することとなりました。

国会・本省幹部の意識改革を!

霞ヶ関の不夜城状態が改善しなければ、地方に働く労働者の深夜に及ぶ残業も改善しません。国会、本省幹部の意識改革が重要です。そのためには、中央でのこの様な行動が重要であり、各職場から本省に向け、意見を述べていくことも重要です。職場から「過労死」を無くすため、労働組合に結集しましょう。

ニャニャ にゃんと! そうだったのか No. 008

他機関と較べて遅れてる? 事務所の評価を府県単位に!



おしえ てえや くん

にゃんと 先生

お この前、級別定数の話を聞いたけど、他機関と較べて遅れているの?
こ 各機関毎に組織の構成が異なるので単純比較は出来ないが遅れていると言っ

お 原因は何なの?
こ 過去に建設省が組合差別のために定数改善を行わなかったことが、今も影響している。組合が各省庁の実態を調査し、スタッフポスト(専門職等)を要求することで一定程度改善したが、同様に他省庁も改善しているから追いつかないんだ。抜本的な改善のために事務所の評価を変更する必要がある。現在、事務所、出張所は地方出先機関とされているが、他省庁には府県単位機関に位置づけられ

お ダメじゃ無いですか。
こ 他省庁の管区機関以下の級別定数比が上半分だ。さすがに管区機関を持たない組織は六級以上比率が低くはなっているが、管区機関の中ではワースト一だ。

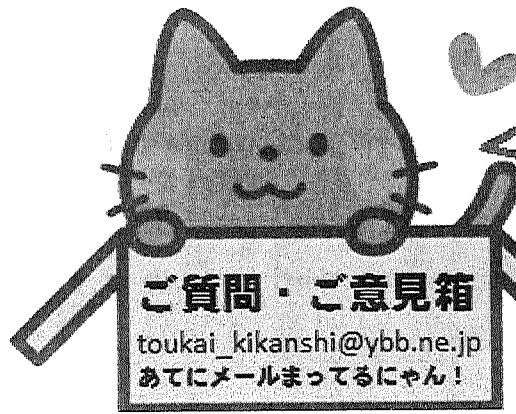
お 過去に建設省が組合差別のために定数改善を行わなかったことが、今も影響している。組合が各省庁の実態を調査し、スタッフポスト(専門職等)を要求することで一定程度改善したが、同様に他省庁も改善しているから追いつかないんだ。抜本的な改善のために事務所の評価を変更する必要がある。現在、事務所、出張所は地方出先機関とされているが、他省庁には府県単位機関に位置づけられ

お 東海建設支部では職場や組合活動に関する疑問や不満、提案等を募集しています。
お気軽に、以下のアドレスまでご連絡ください。
組合として必要な対応の他、質問は紙面等でも報告させていただきます。
toukai_kikanshi@ybb.ne.jp

お なんか変な話だな?
こ 課長って六級になれるんですよね。それに事務所長は九級ってこの前言っていたじゃ無いですか?
お 差別の対象とならなかった管理職層は府県単位以上って事だね。

ても過言じゃ無いだろう。下のグラフの中期に「整備局」の級別定数比がある。整備局より下が国交省の機関毎、上が他省庁の管区機関以下の級別定数比だ。下半分で見ると、本省や外局等は上級の占める割合が高くなる。六級以上で比較(折れ線)すると、管区機関では整備局がワースト一、次いで特別な機関の地理院と旧建設組織が続く、つまり、旧運輸系の機関より処遇が悪いつて事だね。

ている組織もある。事務所を府県単位機関に切り上げれば、どこの事務所でも係長が四級になれるし、課長は六級、所長は八級になれるんだ。



てい... 事務所を府県単位機関に切り上げれば、どこの事務所でも係長が四級になれるし、課長は六級、所長は八級になれるんだ。

東海建設支部では職場や組合活動に関する疑問や不満、提案等を募集しています。
お気軽に、以下のアドレスまでご連絡ください。
組合として必要な対応の他、質問は紙面等でも報告させていただきます。
toukai_kikanshi@ybb.ne.jp

